

バイオ医薬品の分析メニュー LC-MSを用いた分析

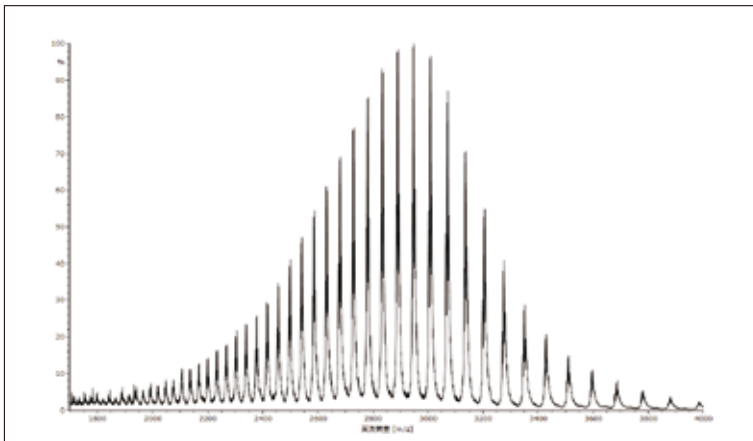
- ・高感度で高分解能を有する四重極飛行時間型(QToF)のLC-MSの導入により、以下の項目が実施可能になりました
- ・GMP対応が可能です

試験項目		
質量確認	糖鎖組成	一次構造確認
ジスルフィド結合位置の特定	翻訳後修飾の解析	薬物抗体比

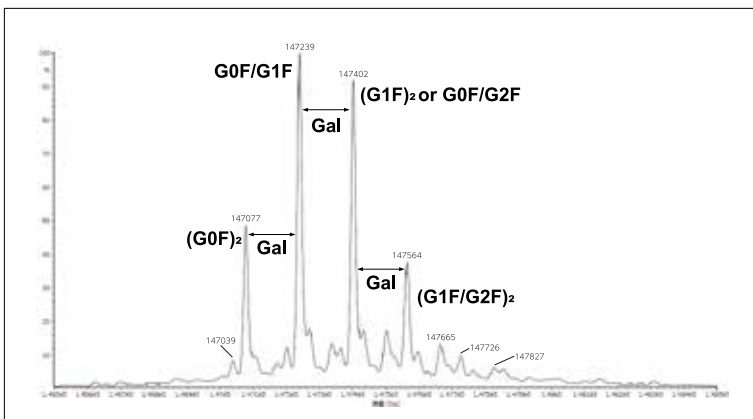
モデル抗体医薬品(IgG)の分析例

インタクトプロテイン分析(質量確認, 糖鎖組成)

生TOFスペクトル

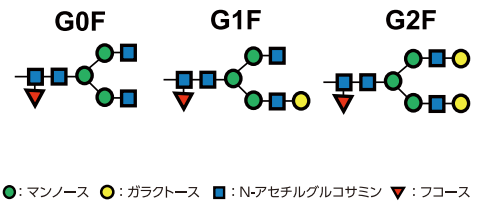


デコンボリューションスペクトル



LC-MS
Waters Xevo G2-XS QToF

推定構造



理論質量とほぼ一致
糖鎖組成を推定

CERI

一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

■東京/〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル7F
TEL.03(5804)6134 FAX.03(5804)6140
■大阪/〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55
TEL.06(6744)2045 FAX.06(6744)2052

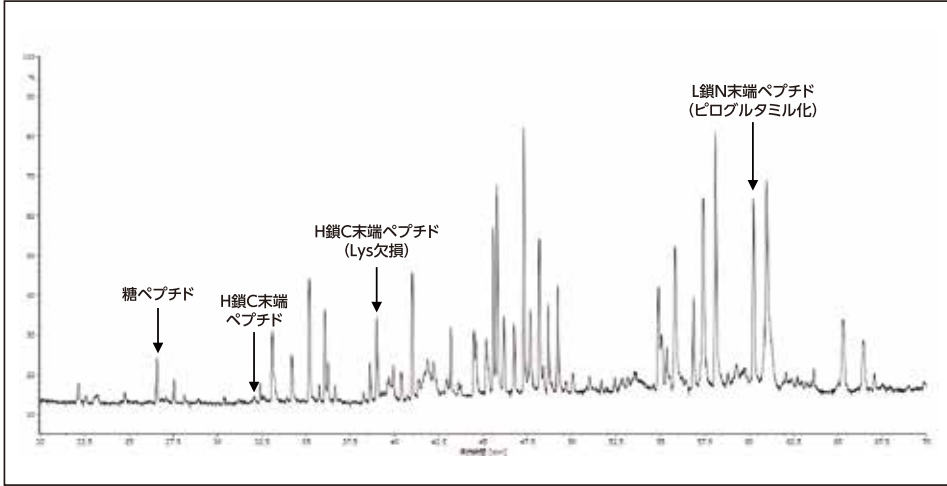
URL <https://www.cerij.or.jp>

E-mail cbc-cbc@ceri.jp

バイオ医薬品の分析メニュー

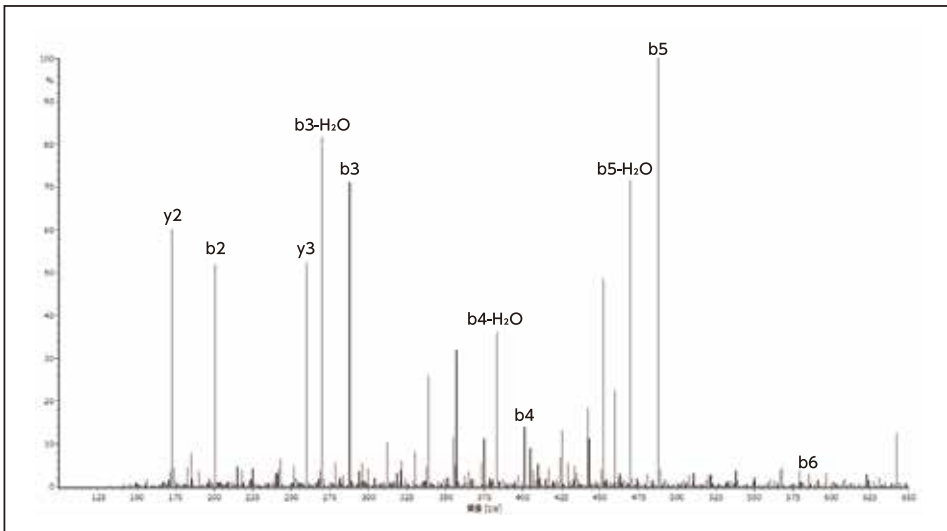
ペプチドマップ (一次構造確認、翻訳後修飾の解析)

全イオン電流クロマトグラム

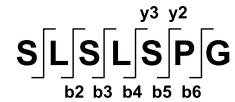


92%のアミノ酸カバー率が得られた
翻訳後修飾の種類や位置も推定

H鎖C末端ペプチド(Lys欠損)のマススペクトル

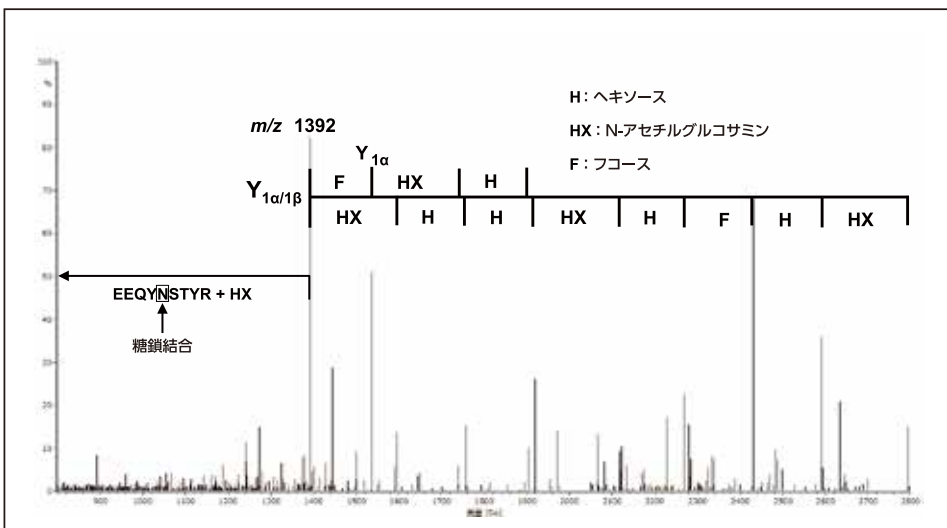


推定構造

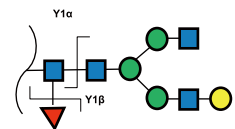


Lys欠損体の割合が高いと推定

糖ペプチドのマススペクトル



推定構造



糖鎖がG1Fであると推定
結合位置も推定